

メーター口径 150mm 及び 200mm の水道基本料金の新設について

1 算出根拠

資料 3 公益社団法人 日本水道協会「水道料金算定要領」平成 27 年 2 月の P.20【理論流量比と地域の需要実態等を考慮した率の一例】より

理論流量比とは、口径別料金体系において、準備料金に配分する固定費の配賦基準の基礎となる比率であり、ウィリアム・ヘーゼンの公式で算出される各口径別の理論流量の 13 mm の口径を 1 とした際に対する比率です。

口径 (mm)	料金 (1ヶ月分)	理論流量比 (ウィリアム・ヘーゼン の公式) (a)	地域の需要実態を考慮し た 左の補正係数(b)	理論流量比と地域の需要 実態等を考慮した率 (a)*(b)	割合
13	250円	1	1	1	
20	300円	3.1	0.81	2.51	2.51
25	1,250円	5.58	0.72	4.02	1,601593625
30	2,000円	9.02	0.66	5.95	1,480099502
40	5,500円	19.22	0.57	10.96	1,842016807
50	16,500円	34.56	0.51	17.63	1,608576642
75	20,000円	100.4	0.42	42.17	2,391945547
100	33,000円	213.96	0.36	77.03	1,826654019
150		621.51	0.29	180.24	
200		1324.46	0.25	331.12	

※算出方法

理論流量比に補正係数を乗じた率に対し口径 13 mm を 1 とした場合、次の口径の率と割ったものを「割合」とし、150 mm 及び 200 mm まで算出したところで、100 mm の料金 33,000 円に 100 mm と 150 mm との率の割合を乗じたもの 77,200 円を 150 mm の水道料金として算出、続いて 200 mm も同様に算出し 142,000 円を 200 mm の水道料金として算出した。なお、割合については小数点第 2 位まで算出し四捨五入した値で乗じております。

例；口径 100 mm の率は 77.03、口径 150 mm の率は 180.24。 $180.24 \div 77.03 = 2.339867 \dots$

四捨五入により「2.34」とし 100 mm の水道料金 33,000 円 $\times 2.34 = 77,200$ 円
(150 mm 水道料金)

口径 (mm)	料金 (1ヶ月分)	理論流量比 (ウィリアム・ヘーゼン の公式) (a)	地域の需要実態を考慮し た 左の補正係数(b)	理論流量比と地域の需要 実態等を考慮した率 (a)*(b)	割合
100	33,000円	213.96	0.36	77.03	1,826654019
150	77,200円	621.51	0.29	180.24	2.34
200	142,000円	1324.46	0.25	331.12	1.84

2 水道料金改定（案）

基本料金			従量料金（1 立方 m につき）	
区分	口径	金額 （1 か月分）	使用水量 （1 か月分）	金額
一般用	13mm	250 円	1 立方 m を超え 10 立方 m まで	75 円
	20mm	300 円		
	25mm	1,250 円	10 立方 m を超え 20 立方 m まで	120 円
			20 立方 m を超え 40 立方 m まで	170 円
	30mm	2,000 円	40 立方 m を超え 100 立方 m まで	220 円
	40mm	5,500 円		
	50mm	16,500 円	100 立方 m を超え 250 立方 m まで	270 円
	75mm	20,000 円		
	100mm	33,000 円	250 立方 m を超える分	320 円
	150mm	77,200 円		
	200mm	142,000 円		
公衆浴場用	200 立方 m まで	10,000 円	100 立方 m を超える分	130 円
臨時用		5,500 円	1 立方 m につき	370 円

3 近隣市の口径別基本料金（税抜額）

団体 口径	入間市 【改正案】	川越市	所沢市	狭山市	飯能市	日高市
150 mm	77,200 円	40,000 円	117,030 円	管理者が 定める額	69,000 円	110,000 円
200 mm	142,000 円	管理者が 定める額	248,310 円			220,000 円
備 考				150mm 以上		